

宇津ノ谷隧道 うつのやずいどう



宇津ノ谷峠に最初に掘られた「明治トンネル」に替わり、自動車時代の到来とともに完成したのがこのトンネル。大正15年に着工しており「大正トンネル」と呼ばれる。昭和初期を代表するトンネルの一つ。

所在地	静岡県・藤枝市
建設時期	昭和5年（1930年）
規模	延長232.20m 幅員7.00m 高さ4.00m

—位置・場所—



宇津ノ谷隧道 うつのやずいどう ー諸元ー

構造物名(名称)	宇津の谷隧道	
よみがな	うつのやずいどう	
文化財	***	
管理者	静岡市	
路線・河川名	(一) 藤枝静岡線	
所在地	静岡市・岡部町	
建築年代(竣工)	昭和5年(1930年)	
利用状況	A(1:当初のまま利用)	
旧構造名	***	
旧よみがな	***	
構造物の種類	トンネル	
主材料	鉄筋コンクリート	
構造および形式	トンネル分類:掘進工法	
	路面区分:コンクリート	
	壁面区分:履工	
寸法 (規模)	延長	232.20m
	幅	7.00m
	高さ	4.00m

ー特徴・系譜ー

竣工	昭和5年(1930年)	
設計者	***	
施工者	***	
技術的特徴	当時としては珍しい、底設導坑先進先掘削工法が用いられている	
延長・規模の特徴	幅員は7.0mと、当時としてかなり広い	
系譜	地域	***
	故事来歴	***
	関係した著名人	***
意匠的特徴	***	
改修状況	(1)昭和29年、土砂災害により岡部側落盤、翌年復旧	
特記事項	昭和29年に台風により崩壊、復旧工事が行われている	

宇津ノ谷隧道 うつのやずいどう 一写真一

